

平成23年度前期 学校評価集計結果

集計実施日 平成23年10月26日

◎は良好 ○は概ね良好 ▽は前年より上がったが評価が3以下 ▼は前年より下がり評価が3以下

領域	評価の観点	評価項目	実践目標	調査	調査					評価点	ラング	設問番号	評点年度毎推移グラフ
					A	B	C	D	無回答				
校	開かれた学校づくり	家庭や地域への情報発信	「学校だより」や「ホームページ」を通じて、保護者に可能な限り情報を公開する。	20	3	19	8	0		3.57		1	
		学校評議員制度等を活用した学校運営の推進	学校評議員の意見を聴取し、授業や行事等の改善に役立てる。	20	2	16	12	0	0	3.27		2	
		学校施設や教育資源の地域への解放	社会人教育を開設し、地域住民が学ぶ環境をつくる。	20	6	13	9	2	0	3.40		3	
		地域と連携した安全な学校づくり	地域や近隣の学校・諸機関と連絡を密にし、不審者情報を共有している。	20	3	14	12	1	0	3.20		4	
	生徒指導	生徒指導方針の確認と指導体制の推進	年度当初に生徒指導方針を生徒・職員に明確に説明し、定期的にその方針の達成状況を確認する。	20	7	16	4	1	0	3.86		5	
				21	5	21	7	1		3.65			
		生徒の内面理解を図る指導の工夫	各学期に個人面談を実施すると共に、家庭とも密接な連絡をとる。	20	8	19	1	0	0	4.21		6	
				21	8	21	4	0		4.00			
		生徒の内面理解を図る指導の工夫	学校カウンセリング等の研修を実施し、生徒の内面理解を図る。	20	4	21	3	0	1	3.93		7	
				21	6	19	8	1		3.62			
		生徒の自主自律の精神を育む指導の工夫	生徒会が設定した課題について、生徒会を中心に討論会を持ち、生徒の自律意識を高める。	20	0	7	18	3	0	2.39		8	
				21	2	13	15	3		2.88			
	運	進路指導体制の充実	進路指導に関する年間計画を作成し、組織的に指導する。	20	0	11	16	2	1	2.69		9	
				21	1	20	8	5		3.12			
		進路指導体制の充実	進路状況・結果について、進路指導部と各学年が進路状況を互いに提供し、検討する。	19	7	26	7	0	0	3.83		10	
23				5	20	7	0		3.72				
進路指導		職業観・勤労観の育成と進路意識の育成	外部講師による進路講演会を開催し、生徒の職業観を高める。	20	0	4	23	2	0	2.21		11	
				21	4	23	6	0		3.76			
				22	7	17	5	0		3.90			
進路指導		職業観・勤労観の育成と進路意識の育成	「進路ニュース」等の発行により、進路状況を提供する。	20	0	6	20	3		2.31		12	
				21	0	18	9	7		2.85			
				22	3	15	9	2		3.28			
営	主体的な進路選択能力の育成	LHRの時間等で、生徒に自らの生き方、在り方を考えさせる。	20	0	11	15	2	0	2.71		13		
			21	0	14	13	5		2.72				
			22	2	17	8	1		3.39				
			23	2	14	17	0		3.03				
教職員の資質向上	実践的指導力の向上	いつでも公開授業ができる体制を整える。	20	0	13	16	0	0	2.90		14		
			21	1	19	13	1		3.18				
教職員の資質向上	計画性をもった研修の実施	進路・教務・生徒指導等の諸課題に関する研修を計画的に立案する。	20	1	18	10	0	0	3.34		15		
			21	0	24	9	1		3.38				
			22	1	18	9	2		3.23				
			23	2	16	13	3		3.03				

領域	評価の観点	評価項目	実践目標	調査	調査					評価点	ランク	設問番号	評点年度毎推移グラフ
					A	B	C	D	無回答				
教職員の資質向上	計画性をもった研修の実施	計画的に教員が校外での研修を受ける体制を整えている。	20	0	13	15	1	1	2.86	○	4.50 4.00 3.50 3.00 2.50 2.00		
			21	0	17	12	5	2.85					
			22	0	14	10	6	2.73					
			23	3	14	14	2	3.06					
危機管理体制の整備	実効ある学校マニュアルの策定	学校の実情に応じた危機管理マニュアルを作成し、定期的に対応訓練を実施する。	20	1	12	15	1	0	2.90	4.50 4.00 3.50 3.00 2.50 2.00			
			21	0	21	13	1	3.17					
			22	2	15	11	2	3.13					
危機管理体制の整備	家庭・地域・関係機関と関連した危機管理体制の推進	家庭・地域・関係機関との連携を密にし、実情に応じた危機管理体制を推進する。	20	0	9	19	1	0	2.59	4.50 4.00 3.50 3.00 2.50 2.00			
			21	3	16	14	2	3.11					
			22	2	14	12	1	3.14					
			23	6	16	11	1	3.44					
危機管理体制の整備	生徒に対する防犯教育の充実	学校マニュアルに基づいて、不審者の侵入などの危機的事態への適切な訓練を実施する。	20	0	9	17	3	0	2.52	4.50 4.00 3.50 3.00 2.50 2.00			
			21	2	15	17	1	3.00					
			22	1	13	10	5	2.83					
			23	3	15	14	2	3.09					
危機管理体制の整備	教員の実践的な研修・訓練	緊急事態への対応や、生徒の心のケアについての研修を定期的におこなう。	20	0	15	11	3	0	2.93	4.50 4.00 3.50 3.00 2.50 2.00			
			21	0	19	15	1	3.06					
			22	2	12	10	5	2.86					
			23	2	16	14	2	3.06					
学校運営全般	学年・学級経営	学校教育目標達成に向けた学年・学級の具体的な経営方針を立て、その実施に努力する。	20	2	22	6	0	0	3.67	4.50 4.00 3.50 3.00 2.50 2.00			
			21	4	23	8	0	3.66					
			22	2	18	8	1	3.41					
	校務分掌	年度当初に、それぞれの分掌における重点目標を設定し、適宜取り組みについて評価・見直しをおこなう。	20	3	19	10	0	3.47	4.50 4.00 3.50 3.00 2.50 2.00				
			21	3	15	11	1	1			3.27		
			22	3	18	11	1	3.33					
校務分掌	年度当初に、それぞれの分掌における重点目標を設定し、適宜取り組みについて評価・見直しをおこなう。	20	3	13	13	0	1	3.21	4.50 4.00 3.50 3.00 2.50 2.00				
		21	2	21	10	1	3.38						
		22	3	18	7	2	3.43						
PTCA活動	PTCAとの連携		20	4	16	10	0	1	3.47	4.50 4.00 3.50 3.00 2.50 2.00			
			21	2	17	16	0	3.14					
			22	4	13	13	1	3.17					
			23	5	16	11	0	3.47					
			20	0	10	17	2	0	2.62	4.50 4.00 3.50 3.00 2.50 2.00			
			21	1	17	14	3	2.97					
			22	1	13	9	6	2.79					
			23	1	17	13	1	3.13					
			20	0	14	14	1	0	2.93	4.50 4.00 3.50 3.00 2.50 2.00			
			21	1	19	13	2	3.11					
			22	0	11	15	3	2.66					
			23	1	17	14	0	3.16					
			20	1	14	12	2	0	3.00	4.50 4.00 3.50 3.00 2.50 2.00	▽		
			21	1	14	15	5	2.74					
			22	0	12	14	3	2.72					
			23	2	11	15	4	2.75					
			20	1	14	12	1	0	3.07	4.50 4.00 3.50 3.00 2.50 2.00	▼		
			21	2	19	11	1	3.30					
			22	0	15	11	4	2.87					
			23	1	11	18	2	2.72					

領域	評価の観点	評価項目	実践目標	調査	調査					評点	ラング	設問番号	評点年度毎推移グラフ	
					A	B	C	D	無回答					
教 育 課 程	総合的な学習の時間	創意工夫を生かした実践の展開	発表等による言語活動の場を設定する。	19	3	18	16	2	1	3.10		31		
				23	2	10	15	3		2.77	▼			
				各教科の学習活動や特別活動との連携を図る。	20	0	13	15	0		2.93		32	
					21	1	14	14	1		3.05			
					22	0	14	12	4		2.80		34	
					23	0	14	14	2		2.87	▽		
	個に応じた指導の徹底	評価方法の創意工夫		全職員で各教科の評価方法について意見交換をおこなう。	20	2	8	16	3	1	2.66		34	
					21	0	19	13	2		3.06			
					22	0	16	10	4		2.93		35	
					23	1	20	10	3		3.18			
		指導形態の工夫		習熟度別授業や少人数指導を実施し、個に応じた指導をする。	20	1	14	12	2	1	3.00		35	
					21	1	17	13	3		3.00			
					22	0	17	10	3		3.03		36	
					23	2	15	14	3		2.97	▼		
	特別活動 (学校行事等)	自主的・実践的な活動の活性化		部活動の活性化や、生徒会活動の積極的な運営を進める。	20	4	16	9	1	2	3.43		36	
					21	4	22	8	1		3.57			
				22	6	19	4	1		3.83		37		
				23	7	18	8	1		3.65				
	学校行事の精選と行事内容の充実		学校行事検討委員会を開催し、行事の精選や行事内容の充実を図る。	19	4	19	17	0	0	3.25		37		
				23	11	17	6	0		3.97	○			
				20	4	10	16	0	0	3.07		38		
				21	2	18	13	2		3.14				
				22	4	13	9	3		3.21		39		
				23	5	14	11	3		3.21				
ボランティア活動			ボランティア活動、募金活動等への積極的参加を実施する。	20	0	5	19	6	0	2.13		39		
				21	0	11	19	5		2.49				
				22	1	4	14	9		2.07		40		
				23	0	12	17	3		2.66	▽			
体力・運動能力の向上	計画的な体育・スポーツ活動の実施		体育大会や球技大会のあとに、職員・生徒のアンケートをとり、その結果を次回に反映させる。	20	4	19	6	1	0	3.63		40		
				21	5	25	5	0		3.86				
				22	1	13	14	3		3.10		41		
				23	2	16	10	5		3.00				
芸術文化活動	教育活動全体における計画的な芸術文化活動の実施		芸術活動などの芸術文化行事を計画的に実施する。	20	2	12	14	2	2	2.93		41		
				21	6	19	9	1		3.57				
				22	5	12	12	1		3.27		43		
				23	5	12	11	3		3.16				
特別専修コース	地域に密着した生涯学習の推進		「電気工事・情報技術・DIY」の各講座において、一般社会人を対象とした学習環境の整備をおこない、学習の内容を研究し、指導方法を工夫する。	20	8	18	2	0	1	4.14		43		
				21	7	22	5	0		3.91				
				22	7	17	3	1		3.93		44		
				23	10	19	3	0		4.13	○			
各科の個性化	(機械科) 機械技術の基礎基本の定着		資格検定試験に参加させ、学習意欲の喚起を図る。	20	1	20	6	0	6	3.59		44		
				21	2	22	5	0		3.72				
				22	5	18	2	0		4.04		45		
				23	12	19	0	0		4.39	◎			
			物づくりを中心とした課題に生徒の意欲関心を持たせる工夫をする。	20	3	17	5	0	6	3.72		45		
				21	2	23	4	0		3.79				
				22	4	16	4	0		3.83		45		
				23	9	16	5	0		3.97	○			

領域	評価の観点	評価項目	実践目標	調査						評点	ランク	設問番号	評点年度毎推移グラフ				
				A	B	C	D	無回答									
教育課程	各科の個性化	(電気科) 工業の情報化・高度化に対応した情報技術の充実	資格検定試験に参加させ、学習意欲の喚起を図る。	20	1	20	5	0	5	3.65	47	◎					
				21	2	23	5	0	3.73								
				22	4	18	2	0	4.00								
				23	11	17	1	0	4.31								
			工業基礎・電気実習・電気基礎・情報技術基礎など、科目の指導内容の精選をおこなう。	20	2	20	5	0	5	3.70	48						
				21	1	24	7	0	3.59								
				22	1	20	3	0	3.79								
			23	4	22	3	0	3.93									
			意欲的に課題解決を行うように工夫をし、達成後、さらに次のステップへの意欲を持たせる。(第2種電気工事士受験等)	20	1	20	5	0	5	3.65	49						
21	1	27		5	0	3.73											
22	3	18		3	0	3.88											
23	6	19		4	0	3.93											
防災・安全教育	教員の防災教育に係わる指導力・実践力の向上	「生徒の命を守る」という教職員の意識と技術を高める。	20	0	17	11	1	0	3.14	50							
			21	1	20	14	0	3.23									
			22	1	19	9	1	3.33									
		23	4	18	9	0	3.55										
		防災訓練をおこなう前に、教員による打合せを十分におこない、意識の高い訓練を行う。	20	0	14	13	2	0	2.90	51							
			21	1	16	16	1	3.00									
	22		1	16	9	4	3.03										
	23	3	13	14	1	3.10											
	人権教育	人権教育推進体制への取り組み	人権教育に関するLHRの充実を図り、計画的に実施する。年度末に人権教育HRの実施内容を検証する。	20	2	17	8	2	0	3.31	52						
21				4	18	11	2	3.31									
22				4	16	10	0	3.47									
23		2	18	9	1	3.37											
確かな人権意識の育成		人権教育HRや生活体験発表会において、生徒の身近な問題から相互に尊重し合う態度を育てる。	20	1	21	4	3	0	3.45	53							
			21	3	18	13	1	3.26									
	22		5	15	10	4	3.21										
23	4	16	10	0	3.47												
情報教育	情報モラルの育成	情報発信に伴う責任など、情報モラルを育成する。また、プライバシー保護や著作権尊重の重要性を考えさせる。	20	3	9	17	1	0	2.87	54							
			21	0	21	13	1	3.17									
			22	1	13	12	3	2.90									
	23	3	13	13	2	3.06											
	出会い系サイトや、インターネットショッピングに潜む危険性について指導する。	20	1	15	12	2	0	3.03	55	▽							
		21	0	14	19	2	2.74										
22		0	14	13	4	2.64											
23	4	10	14	3	2.94												
体験活動	体験活動の推進	体験的な教育活動により、生徒の発想や主体性を生かし、活力に満ちた魅力ある学校づくりを進める。	20	2	18	8	0	0	3.50	56							
			21	4	21	10	0	3.54									
			22	2	16	9	2	3.24									
			23	0	21	7	1	3.41									
			高齢者や障害のある人への理解を深める指導の推進	福祉に対する意欲や関心を持たせ、日常的に福祉活動に取り組むように指導する。	19	1	7	27	5				0	2.30	57	▼	
					23	0	6	18	5				2.24				
20	0	8			18	3	2.45										
環境・福祉体験活動等の推進	ゴミ・リサイクル・省エネルギー等、身近な問題から環境への関心を高め、より良い環境を創造するための実践力を育てる。	21	1	6	25	3	2.34	58	▽								
		22	0	9	13	7	2.38										
		23	0	9	18	2	2.55										
		20	7	22	1	0	0				4.17						
交通安全教育	実践的な安全教育への取り組み	交通安全指導を強化し、自他の生命を尊重する意識を高める。	21	6	19	9	0	0	3.65	59							
			22	4	15	10	0	3.45									
			23	4	17	9	1	3.45									